

第48回上越市美術展覧会 第1回運営委員会

日時 平成30年5月30日(水)午後2時から
会場 市民交流施設高田公園オーレンプラザ研修室

次 第

1 開 会

2 運営委員長あいさつ

3 議 題

(1) 第48回上越市美術展覧会について(案)

- ア 開催計画について…………… P.1
- イ 展示レイアウトについて…………… P.2
- ウ 応募要項について…………… P.4
- エ 審査員の推薦と決定について…………… P.5
- オ 作品鑑賞会の日程、講師について…………… P.8

(2) その他

4 その他

5 閉 会

上越市美術展覧会運営委員名簿

【任期：平成 29 年 6 月 7 日～平成 31 年 3 月 31 日】

部 門	No.	氏 名 (敬称略)	役職等
日本画 部門	1	洞谷 亜里佐	上越教育大学 教授
	2	小林 充也	日展会友
洋画・版画 部門	3	筑波 進	日本美術家連盟会員
	4	大口 満	主体美術協会会員
彫刻・立体造形 部門	5	松尾 大介	上越教育大学 准教授
工芸・ グラフィックデザイン 部門	6	大藏 豊彦	日本工芸会正会員
	7	小川 恵子	元現代工芸美術協会会員
書道 部門	8	押木 秀樹	上越教育大学 教授
	9	山田 真一	久比岐野書道会 会長
写真 部門	10	藤野 正二	写真家協会会員
	11	木村 信子	写真部門 新潟二科会会員
学識経験者	12	木村 隆	新潟日報社 上越支社長

第 48 回上越市美術展覧会

第 1 回運営委員会
会 議 資 料

第 48 回上越市美術展覧会開催計画（案）について

1 会期

平成 30 年 9 月 30 日（日）～10 月 8 日（月・祝）

2 開催会場及び各部門展示会場

施設	部屋名	部門
オーレンプラザ	ホール	洋画・版画
		写真
ミュゼ雪小町 (あすとぴあ高田 5 階)	ギャラリー、 展示ケース	日本画、書道、 工芸・グラフィックデザイン
	屋内共有スペース	彫刻・立体造形

3 開催時間

各会場 午前 10 時～午後 6 時（最終日は午後 4 時まで）

4 審査日

平成 30 年 9 月 22 日（土） 各展示会場にて

5 開場式・表彰式・意見交換会

(1) 実施日 平成 30 年 9 月 30 日（日）（市展開催初日）

(2) 開催場所、時間等

	開催場所	時間
開場式	オーレンプラザロビー	9:50～
表彰式		10:10～
意見交換会		表彰式終了後

オーレンプラザ (案)




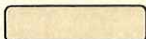
【洋画・版画】
パネル枚数 85面

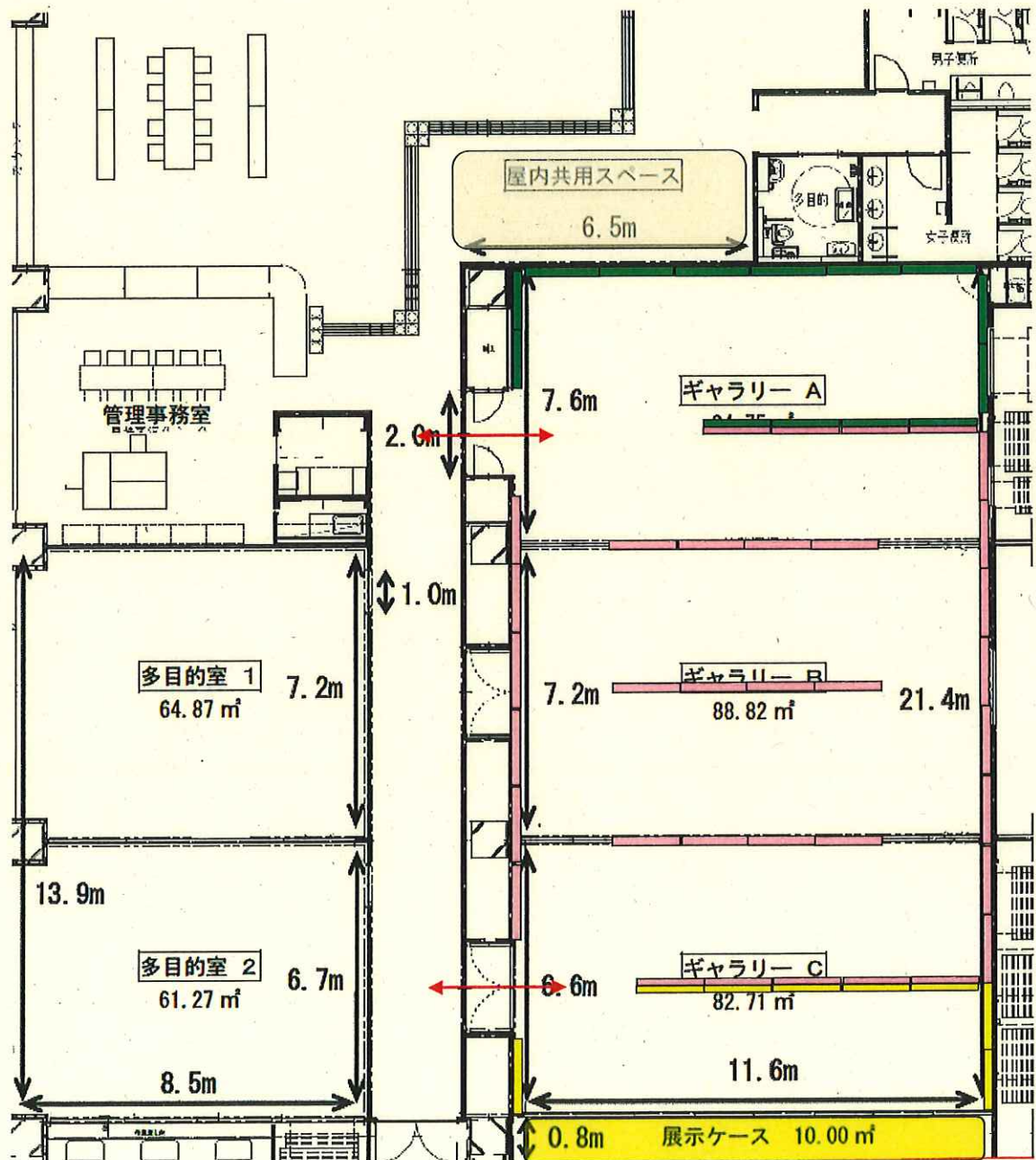
【写真】
パネル枚数 51面

約 4.0m

【ロビー】
開場式
表彰式

ミュージゼ雪小町 (案)

- | | | |
|---|---------------|-------------|
|  | 日本画 | 展示パネル 14 面 |
|  | 書道 | 展示パネル枚 47 面 |
|  | 工芸・グラフィックデザイン | 展示パネル 8 面 |
|  | 彫刻・立体造形 | 適宜 |



第48回上越市美術展覧会 応募要項(案)

- 主催 催
- 会 期
- 時 間
- 展示会場

上越市
 平成30年9月30日(日)～10月8日(月・祝)(9日間)
 午前10時～午後6時(最終日は午後4時まで)
 洋画・版画部門、写真部門…オーレンプラザ
 日本画部門、彫刻・立体造形部門、工芸・グラフィックデザイン部門、書道部門…ミュゼ雪小町(あすとぴあ高田5階)

- 搬入・搬出

・作品受付、搬入
 ※時間はいずれも午前10時～午後7時まで(厳守)です。
 ※受付にて出品目録、審査結果通知のはがき、釈文(書道部門のみ)を提出してください。
 (出品票に書かれた内容で目録を作成します。)
 ※複写式の出品票も必要事項をご記入の上、提出してください。
 ※作品搬入時の駐車場については、別紙案内をご参照ください。

日付	部門	受付場所
9月19日(水)	洋画・版画部門	オーレンプラザ
	写真部門	
9月20日(木)	日本画部門	ミュゼ雪小町 (あすとぴあ高田5階)
	彫刻・立体造形部門	
	工芸・グラフィックデザイン部門	
	書道部門	

・作品搬出
 入賞作品及び入選作品、無鑑査作品は、10月8日(月・祝)午後4時から午後7時まで、
 または10月9日(火)午前9時から午後5時までの間に各展示会場から搬出して下さい。
 選外作品は、9月30日(日)からの会期中、各展示会場で「預り証」と引き換えにお渡しし
 ます。(※初日は午後1時から)

- 審査員

日 本 画 ◆◆ ◆◆ (●●会員)
 洋 画 ・ 版 画 ■■ ■■ (●●評論家)
 彫 刻 ・ 立 体 造 形 □□ □□ (●●大学教授)
 工 芸 ○○ ○○ (●●大学名誉教授)
 グラフィックデザイン
 書 道 △△ △△ (●●大学名誉教授)
 写 真 ▼▼ ▼▼ (●●大学客員教授)

- 審査

出品作品の審査は9月22日(土)午後2時から各部門展示会場で行いますが、入場はできません。
 審査結果は出品者に通知し、入選作品のみ展示します。入選証の交付はいたしません。
 審査及び展示について、出品者は異議を申し立てることができません。
 ・入 賞 入選作品で優秀なものには市展賞、優秀賞、奨励賞、新潟日報美術振興賞を贈呈します。
 ・佳 作 入賞作品(市展賞、優秀賞、奨励賞、新潟日報美術振興賞)以外の入選作品の中から、優れた作品を佳作として認定します。ただし、佳作は入賞歴に含まれません。
 ・講 評 9月22日(土)審査終了後、審査員による作品講評会を午後3時30分から行います。
参加される方は各部門展示会場までお越しください。なお、審査状況により早く講評を始めることもありますので予めご了承ください。
指導者の指導過多と認められる場合は、入選あるいは入賞を取り消すことがあります。

- 出品手数料

各部門 1点 2,000円《2点で4,000円になります。》
 ※平成31年3月31日時点で18歳以下の人は、1点500円。

○出品規定
(各部門共通)

※基本的には市展のために新たに創作した作品が望ましい。(公募展で発表した作品は不可)
※各部門ともガラス額装は使用不可とします。(プラスチック及びアクリル額装は使用可)
※壁面に掲示する作品は、作品重量に耐えるヒートンと紐を必ず付けてください。
紐切れ等による破損の責任は負いません。
※展示時の安全性・安定性に不安がある作品は、下記の規定にかかわらず、不可とします。
※出品点数は、各部門とも1人2点までとします。

第1部 日本画 (彩色・水墨ほか)

・額縁付きで8号～50号以内とします。長尺物は、面積換算して先サイズ以内とします。

第2部 洋画 (油彩・水彩・パステルほか)・**版画** (木版・リトグラフ・セリグラフほか)

・洋画…額縁付きで8号～50号以内とします。 版画…A4判～A1判以内とします。

第3部 彫刻 (塑像・木彫・石彫ほか)・**立体造形** (オブジェ・インスタレーションなど立体による自由な作品)

・底面積は150cm×150cm以内、高さ200cm以内、重量100kg以内とします。

・出品目録に材質を必ず記入してください。

第4部 工芸 (金工・陶芸・染織・木竹紙工・人形・七宝・漆芸ほか)・**グラフィックデザイン** (手描き作品、デジタル作品)

【工芸】

・壁面を使用する作品は、縦180cm×横140cm以内とします。

・立体作品は、底面積は150cm×150cm以内、高さ200cm以内、重量100kg以内とします。

・工芸作品は、出品目録に材質を必ず記入してください。

【グラフィックデザイン】

・A4判～B1判とします。

・デジタル作品(静止画・プリントアウトしたもの)、手描き作品(コラージュも含む)、または併用も可とします。

・額装またはパネル仕上げとします。また、既成作品の複製は不可とします。

第5部 書道 (書・篆刻・刻字)

・縦作品は、縦182cm×横85cm以内、横作品は横167cm×縦76cm以内とします。

・作品寸法は、額装または枠の仕上がり寸法とします。(軸装は不可とします)

・釈文を作品とともに提出してください。

第6部 写真 (フィルム写真・デジタル写真)

・単写真は、プリントサイズで半切～全倍以内とします。

・組写真は、額又は枠のサイズを73cm×103cmとします。組写真の額又は枠内の写真の大きさは自由です。

・著しいデジタル加工と認められたものは不可とします。肖像権など、出品作品留意事項を確認してください。

○出品作品
留意事項

・出品作品は十分に保護しますが、不慮の災害、事故または搬出指定時間を過ぎたものについては、その責任を負いません。

・著作権・肖像権や、盗作・類似作品などを含め問題が生じないように留意ください。当該事案に関する訴訟等には主催者は一切関知いたしません。

・入賞、入選作品の著作権は、市展開催中、事務局に帰属します。

・出品票等に記載された個人情報、上越市美術展覧会に関する業務以外には使用しません。なお、受賞者については、連絡先を報道機関に情報提供させていただきます。

○開場式・表彰式
○無鑑査推薦

開場式・表彰式については、別途ご案内いたします。

市展の同一部門において一定の成績をおさめた方を、無鑑査出品候補者として市展運営委員会に推薦します。

●問合せ●

上越市美術展覧会事務局 (上越市教育委員会 社会教育課)

〒942-8563 上越市下門前1770番地(上越市教育プラザ内) Tel.025-545-9245

審査員の推薦と決定について

1 選出方法

- ・ 運営委員は担当部門ごとに審査員（1名）の推薦をお願いします。
- ・ 6月20日（水）までに別紙用紙（「第48回上越市美術展覧会審査員推薦書」）を事務局へご提出ください。
- ・ 各部門の運営委員と事務局で審査員を決定します。

2 審査日日程（予定）

平成30年9月22日（土）

○ 会場

- ・ 審査打ち合わせ及び懇親会…高田ターミナルホテル
- ・ 審査…各部門展示会場

○ スケジュール

北陸新幹線 上越妙高駅着 金沢→東京 東京→金沢	10:24 11:25
えちごトキめき鉄道 上越妙高駅発→高田駅着	10:57→11:03 11:37→11:43
ホテル受付	12:00～
審査員昼食	12:10～13:15 事務局で手配、ホテルで昼食 ※第2回運営委員会 12:30～13:15
運営委員との打合せ	13:20
作品審査	14:00
審査講評	15:30
講評原稿執筆	審査講評終了後
全体講評	18:00
懇親会	18:30

3 謝礼について

審査謝礼…90,000円（税込） ※源泉所得税控除対象外

4 交通費・宿泊費等について

- ・ 審査当日の宿泊費と往復の交通費（ご自宅の最寄駅～発着駅までの費用）は市の旅費規程に基づきお支払します。
※切符等の手配は各審査員をお願いします。
- ・ 宿泊場所については、「高田ターミナルホテル」を予定しています。
（住所：上越市仲町4丁目5-2 TEL：025-523-5428）

5 その他

9月22日（土）の夕食（懇親会）は事務局で用意いたします。
9月23日（日）の朝食は宿泊費に含まれています。

上越市美術展覧会 審査員一覧表

	47回 (H29)	46回 (H28)	45回 (H27)	44回 (H26)	43回 (H25)	42回 (H24)	41回 (H23)	40回 (H22)	39回 (H21)	38回 (H20)
日本画	海老 洋	澤野 慎平	山下 保子	清水 由朗	清水 由朗	由里本 出	小西 通博	松村 公嗣	松村 公嗣	市原 義之
	創画会会員 東京藝術大学准教授	日展会員	日展会員	日本美術院同人	日本美術院同人	日展評議員	創画会会員	日本美術院同人	日本美術院同人	日展会員
洋画・版画	司 修	藤嶋 俊會	司 修	木津 文哉	藤嶋 俊會	後藤 學	藤嶋 俊會	司 修	本田 希枝	藤島 俊会
	画家、小説家 法政大学名誉教授	美術評論家	画家、小説家、法政大学 名誉教授	東京芸術大学 教授	美術評論家	喜多方市美術 館館長	美術評論家	法政大学名誉教 授、画家・音楽家	独立美術協会会員	美術評論家
彫刻・ 立体造形	原 透	中村 義孝	笠原 鉄明	宮崎 甲	宮崎 甲	峯田 敏郎	峯田 敏郎	小野 行男	雨宮 透	雨宮 透
	国画会会員 日本美術家連盟会員	筑波大学教授	国画会会員	千葉大学教授	千葉大学教授	国画会会員・上越 教育大学名誉教授	国画会会員・上越 教育大学名誉教授	東京造形大学教授	新製作協会会員	新製作協会会員
工 芸	山村 慎哉	松本ヒデオ	松本ヒデオ	金子 賢治	金子 賢治	唐澤 昌宏	唐澤 昌宏	板橋 廣美	板橋 廣美	金子 賢治
	金沢美術工芸 大学教授	京都精華大学 名誉教授	京都精華大学 教授	茨城県陶芸 美術館長	茨城県陶芸美 術館館長	東京国立近代美 術館工芸課長	東京国立近代美 術館工芸課長	金沢美術工芸 大学教授	金沢美術工芸 大学教授	東京国立近代美術 館工芸課長
グラフィック デザイン				高木 基充	今尾 泰三	今尾 泰三	高木 基光	高木 基光	今尾 泰三	今尾 泰三
				大同大学教授	愛知県立芸術 大学准教授	愛知県立芸術 大学准教授	大同大学教授	大同大学教授	愛知県立芸術 大学准教授	愛知県立芸術 大学准教授
書 道	蓮見 行廣 (雅号 光春)	塚本 虚齋	高澤 浩一	法水 越仙	大村 竹逕	塚本 虚齋	原田 幹久	浦野 俊則	星 弘道	田中 節山
	東洋大学教授	和洋女子大学 名誉教授	二松学舎大学 教授	日展会友	新日本書法美 術院評議員	和洋女子大学 名誉教授	花園大学・佛 教大学講師	植草学園大学 教授・副学長	日展評議員	日展評議員
写 真	大西 みつぐ	大西みつぐ	ハービー・山口	ハービー・山口	熊切 圭介	熊切 圭介	沼田 早苗	沼田 早苗	木村 恵一	木村 恵一
	日本写真協会会員 大阪芸術大学 客員教授	大阪芸術大学 客員教授	日本写真家 協会会員	日本写真家 協会会員	日本写真家協 会副会長	日本写真家協 会副会長	写真家、国連UNHCR 協会評議員	写真家、国連UNHCR 協会評議員	日本写真家協 会常務理事	日本写真家協 会常務理事

第 48 回上越市美術展覧会審査員推薦書

[部門]

推薦者名

ふりがな 氏 名	ふりがな (肩 書 _____)
住 所	〒
電 話	自宅： 携帯：
略 歴	

事務局：上越市教育委員会 社会教育課
〒942-8563 上越市門前 1770

Tel : 025-545-9245

Fax : 025-545-9272

※ 6月20日(水)までに提出くださるようお願い申し上げます。
(Fax可)

作品鑑賞会について

1 講師

部門ごとに運営委員1名を選出ください。

2 謝礼について

解説謝礼・・・3,000円

3 開催日

市展会期中の土日・祝日（各部門1時間程度1回）

（ただし9月30日は開場式・表彰式等を行うため、実施しない）

- ① 10月6日（土） 11:00～12:00、13:30～14:30、14:30～15:30
- ② 10月7日（日） 11:00～12:00、13:30～14:30、14:30～15:30
- ③ 10月8日（月・祝） 11:00～12:00、13:30～14:30

4 その他

- ・ 講師としてご選出いただいた方は、別紙用紙（「作品鑑賞会の日程、講師について」）に、鑑賞会の希望日程（第2希望まで）をご記入ください。
- ・ 6月20日（水）までに事務局へ用紙をご提出いただくか、電話連絡をお願いします。

第 48 回上越市美術展覧会 出品目録

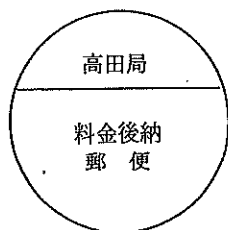
出品者氏名		年 齢	性 別
フリガナ		歳	男・女
(雅号)			
住 所		電 話 番 号	
〒		(何番何方まで書いてください)	
入賞歴			

該当部門に○をつけてください。

【部門：日本画／洋画・版画／彫刻・立体造形／工芸・グラフィックデザイン／書道／写真】

※受付番号	作 品	大 き さ	<small>〔位体〕 作品は材質を記入してください</small> <small>〔絵画〕 作品は技法を記入してください</small>
	フリガナ		
	題 名		
	フリガナ		
	題 名		

※ は事務局記入欄



〒942
-8563

上越市下門前一七七〇番地

上越市美術展覧会

事務局 上越市教育委員会社会教育課内

TEL 〇二五・五四五・九二四五

様

第 48 回 上越市美術展覧会 審査結果について (通知)

第 48 回上越市美術展覧会に出品いただき、ありがとうございました。

審査の結果あなたの作品は

入賞 (※受付番号 _____)

佳作 (※受付番号 _____)

入選 (※受付番号 _____)

選外 (※受付番号 _____)

となりましたので、ご通知申し上げます。

作品搬出について

入賞・佳作・入選作品

10月8日 (月・祝) 午後4時から午後7時

10月9日 (火) 午前9時から午後5時

選外作品

9月30日 (日) ~ 10月8日 (月・祝)

午前10時から午後6時

※9月30日 (日) は午後1時から

※10月8日 (月・祝) は午後7時まで

※搬出場所 (入選作品、選外作品ともに)

洋画・版画、写真部門	市民交流施設 高田公園 オーレンプラザ
日本画、彫刻・立体造形、 工芸・グラフィックデザイン、書道部門	ミュゼ雪小町

上記時間内に会場で「預り証」と引き換えにお受け取りください。